

アメリカンチェリーの輸入

今年もアメリカンチェリーの輸入がピークを迎えようとしています。

アメリカンチェリーは5月上旬から6月中旬にかけてアメリカのカリフォルニア州から輸入されるものが多いですが、今年の出荷は昨年よりも若干早めのよう、5月中旬から輸入量が一気に増加する見込みです。

アメリカンチェリーの輸入量は、例年、輸入さくらんぼの総量の約99%を占めるとともに、国産さくらんぼの出荷量の半数を超える身近な果実となっています。

アメリカンチェリーには鉄分が多く含まれるため貧血予防に効果的で、食物繊維も豊富です。また、国産さくらんぼよりポリフェノール類（アントシアニン、フラボノイドなど）が多く含まれていることが研究により判明しています。アントシアニンは高血圧や関節の痛みに効果的で、フラボノイドの一種はガン予防にも効くと言われています。

さくらんぼは大変デリケートな果実で、その年の天候によって品質・収穫時期などに影響を受けます（米国では平成10年・平成18年と不作の年であったため、その年の輸入量にも影響あり）が、今年のアメリカンチェリーは期待できそうです。

◎ 輸入さくらんぼの推移（平成15年～平成24年）

(単位：トン)

	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年
総輸入量	14,526	13,941	12,363	6,947	9,374	8,525	10,013	11,009	10,351	10,471
関西空港	3,326	3,212	3,163	1,385	2,125	1,796	2,285	2,549	2,521	2,488
成田空港	10,127	9,595	8,174	4,844	6,108	5,961	6,596	7,463	6,666	6,764
その他	1,072	1,135	1,025	718	1,140	768	1,133	998	1,164	1,219
米国産 (構成比)	14,399 (99.1%)	13,765 (98.7%)	12,257 (99.1%)	6,846 (98.5%)	9,295 (99.2%)	8,454 (99.2%)	9,920 (99.1%)	10,904 (99.0%)	10,263 (99.2%)	10,415 (99.5%)
関西空港	3,326	3,212	3,163	1,385	2,125	1,795	2,285	2,549	2,521	2,488
成田空港	10,001	9,418	8,068	4,743	6,029	5,891	6,502	7,362	6,578	6,709
その他	1,072	1,135	1,025	718	1,140	768	1,133	998	1,164	1,219

(参考) 国産さくらんぼの出荷量（農林水産省「農林水産統計」（平成23年11月29日公表）より）

(単位：トン)

	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年
出荷量	17,100	14,400	16,900	18,400	14,900	15,000	14,700	17,500	18,000	15,900

アメリカンチェリーの輸入量（関空・成田・他）と国産さくらんぼの出荷量の推移



注1) 「アメリカンチェリー」とは、「米国産のさくらんぼ」の通称。

注2) 「出荷量」とは、農林水産省「農林水産統計」に記載する「収穫量から生産者の自家消費量、生産物を贈与した量、収穫後の減耗等の量を差し引いた重量」をいう。

注3) 本資料の「輸入さくらんぼ」とは、統計品目番号「0809.29-000」に属するもの。

※2011年以前は統計品目番号「0809.20-000」に属するもの。

注4) 本資料の「成田空港」の輸入量は、東京航空貨物出張所、成田航空貨物出張所及び成田南部航空貨物出張所の各官署の通関量によるもの。

注5) 本資料の表示単位未満は四捨五入。「O」は単位に満たないもの、「-」は実績のないもの。

1. 本資料を他に転載するときは、『大阪税関関西空港税関支署の資料による』旨を注記してください。
2. 本資料の問い合わせは、大阪税関関西空港税関支署業務管理課総括係（TEL072-455-1704）まで。